

# のり海況速報 第10報 (25-10)

平成26年 3月 7日発行  
 千葉県水産総合研究センター  
 東京湾漁業研究所  
 千葉県農林水産技術会議

資料 のり海況調査 3/3：内湾(ふさなみ)、3/4：内房北部(ふさみ丸)  
 関東・東海海況速報(2/21-3/7)、東京湾口海況図(2/21-3/7)  
 自動観測ブイデータ(3/3-4)  
 モニタリングポスト(3/3：国交省関東地方整備局)

## 【水温・塩分の状況】

- ・内湾の表層水温(図1左)は依然平年より約1~2℃低く、3日現在ほぼ全域で9℃~10℃台になっています。塩分は30~32台前半で、平年並みからやや高めになっています(図1右)。
- ・また、調査ラインの水温・塩分の鉛直分布(図2)では、中央部の水深15m以深に塩分34前後の水塊がみられていました。
- ・内房北部の表層水温もやや降下し、4日現在10℃台後半~12℃台になっています。
- ・東京湾口への沖合水の流入は今月になってさらに弱まり、7日現在湾口部の水温は13~14℃台に止まっているもようです。

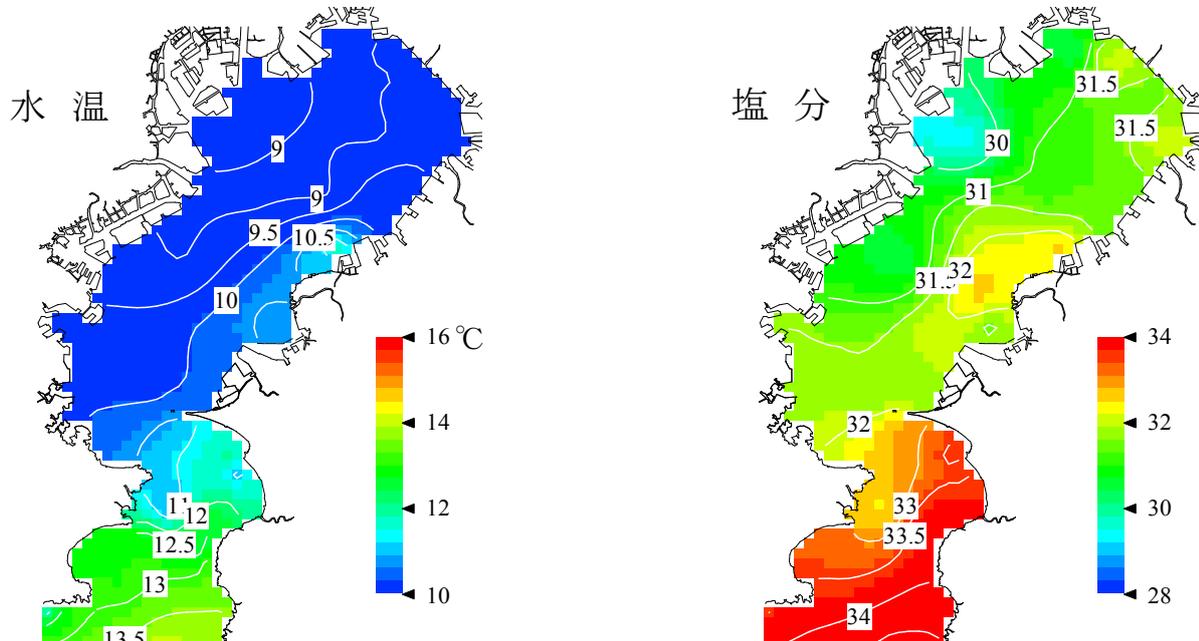


図1 表層の水温・塩分の分布(平成26年 3月3-4日)

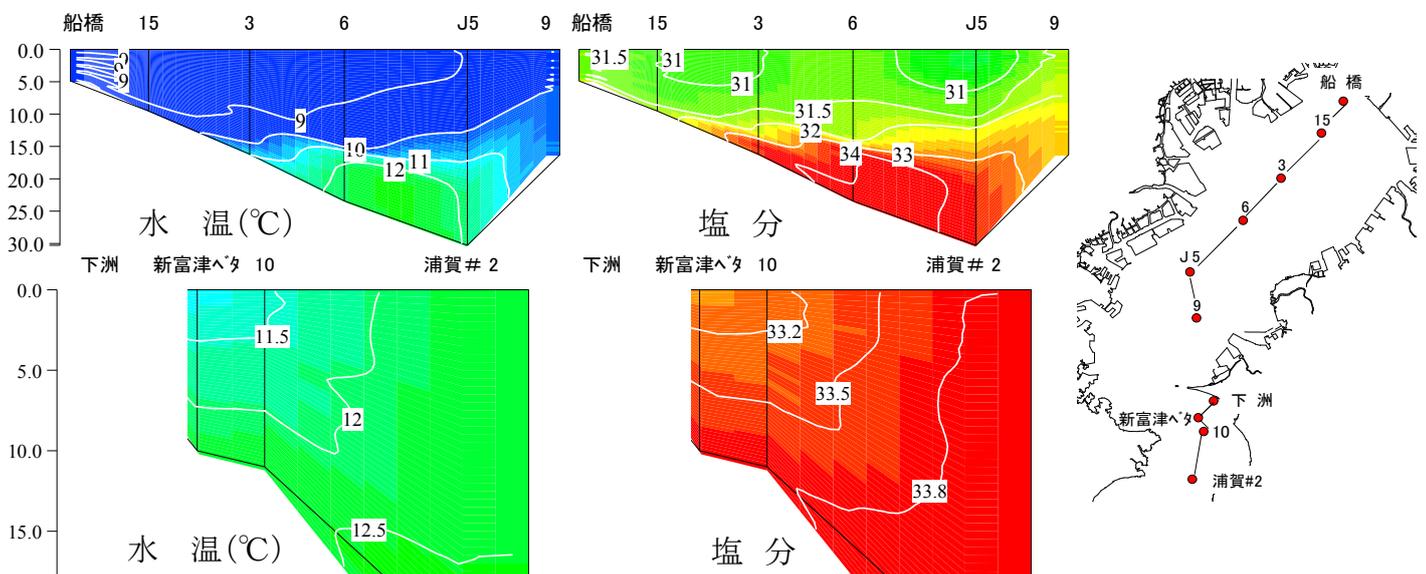


図2 調査ラインの水温・塩分の鉛直分布(平成26年 3月3-4日)  
 (上：内湾、下：内房北部、右：調査ライン)

### 【赤潮・栄養塩の状況】

- ・赤潮は全域で発生していません。
- ・しかし、内湾ではユーカンピアやスケルトネマなどのケイ藻プランクトンが多くみられ、北部ではユーカンピアが優占していました。水色はアクアライン以北の海域で褐色を帯びているところがみられていました。
- ・表層の栄養塩(図3)は窒素(D I N)は全域で十分ありますが、リン(D I P)は内湾で少なく、千葉北部地区ノリ漁場周辺ではノリの色落ち濃度を下回っていますので、この動向に注意が必要です。

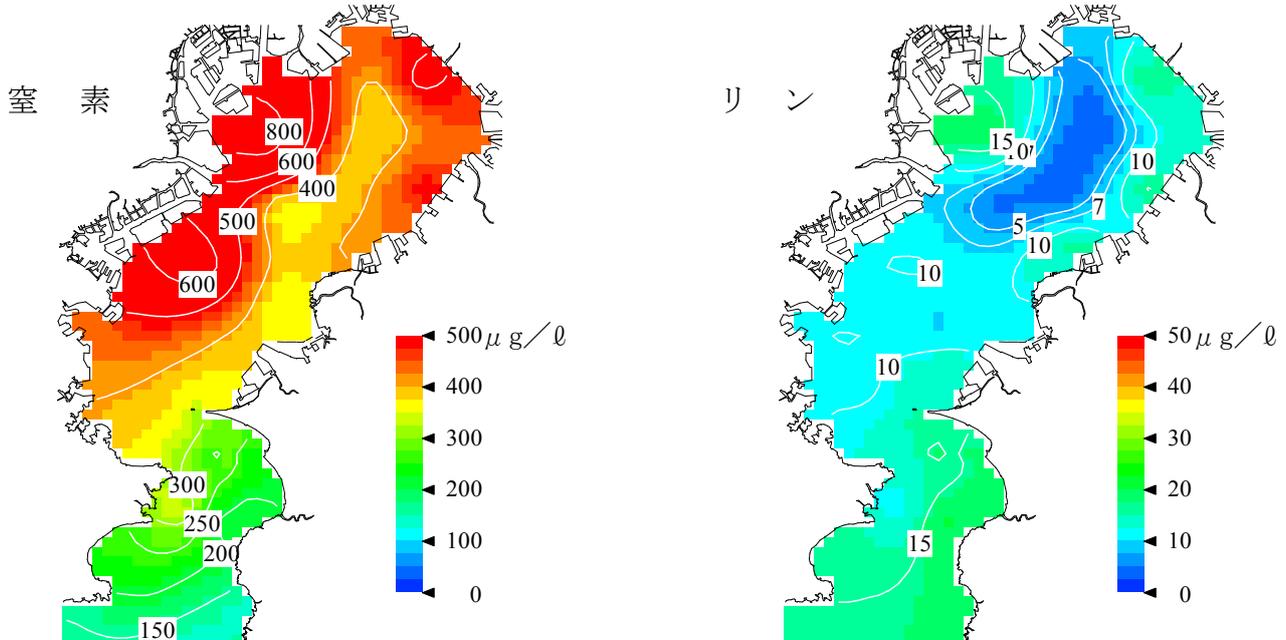


図3 表層の栄養塩濃度の分布(平成26年 3月3-4日)

#### 川養殖場水温予報のお知らせ

今年も、各川養殖場(三番瀬, 盤洲北部, 盤洲南部, 富津岬北, 富津岬南)について、5日先まで表層水温を予報しています。パソコンまたは携帯の検索サイトで”川養殖場水温予報”で検索するか、下記アドレスを直接入力してご覧ください。

パソコン： [http://www.pref.chiba.lg.jp/pbcbisuishi/cbtk/04tk-yohou/main\\_frame.html](http://www.pref.chiba.lg.jp/pbcbisuishi/cbtk/04tk-yohou/main_frame.html)

携帯： [http://www.pref.chiba.lg.jp/pbcbisuishi/cbtk/04tk-yohou/mobile\\_forecast.html](http://www.pref.chiba.lg.jp/pbcbisuishi/cbtk/04tk-yohou/mobile_forecast.html)